



2021年5月分

 TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH  
 東京税関羽田税関支署


# 羽田空港貨物取扱量

総取扱量が2ヵ月連続、積込量は3ヵ月連続、取卸量は2ヵ月連続で増加

## 概要

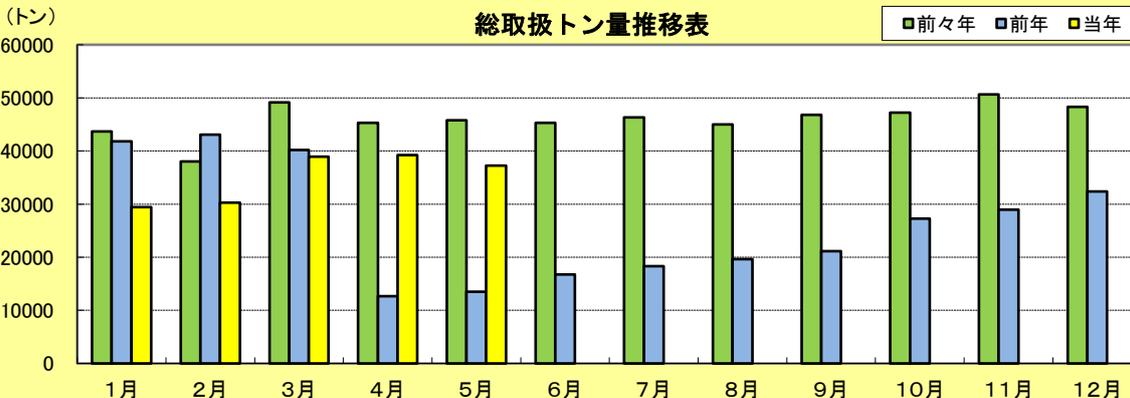
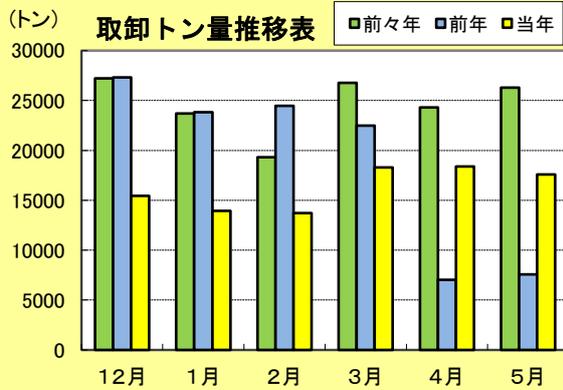
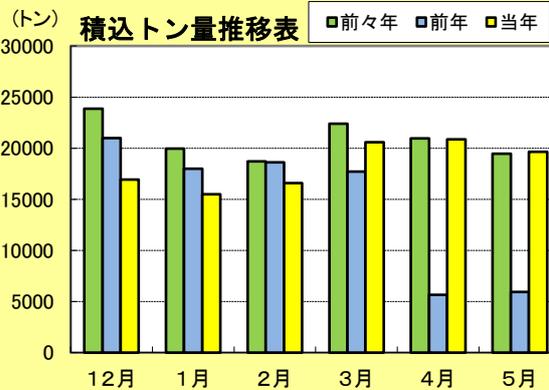
2021年5月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 37,255トン(前年同月比 176.0%増)

積込量 19,653トン(同 231.6%増)

取卸量 17,602トン(同 132.4%増)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量と取卸量が2ヵ月連続でプラス、積込量は3ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



## 地域別通関動向

### ● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,061トン(前年同月比 290.1%増、シェア11.0%)

その他地域通関 8,563トン(同 332.5%増、同 89.0%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、3カ月連続でプラスとなった。

### ● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 4,780トン(前年同月比 70.6%増、シェア 45.8%)

その他地域通関 5,667トン(同 103.7%増、同 54.2%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、2カ月連続でプラスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 10,029トン(前年同月比 173.0%増)

取卸量 7,155トン(同 259.5%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は3カ月連続でプラス、取卸量は2カ月連続でプラスとなった。



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年5月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,028トン(前年同月比 159.6%増、シェア 21.5%)

ドライ貨物 3,752トン(同 55.9%増、同 78.5%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物34.3%(同319.6%増)、果物30.0%(同336.3%増)、野菜等19.2%(同23.7%増)、植物(切花等)9.2%(同293.4%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年5月			2020年5月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	4,780	170.6%	100.0%	2,802	34.8%	100.0%
生鮮	1,028	259.6%	21.5%	396	26.8%	14.1%
ドライ	3,752	155.9%	78.5%	2,406	36.5%	85.9%